

北海道函館水産高等学校の部活動に係る活動方針

- 基本方針 「文武両道を基本とした全人教育」
校訓「堅忍不拔、進取力行、礼讓親和、勤労愛好」の精神を踏まえ、幅広い知識と教養豊かな人間性、健やかな身体を備えた人物を育成する。
- ◇ 生徒 学習と部活動との両立を図る充実した学校生活の実践
- ◇ 教員 仕事と家庭生活の充実を図る部活動指導の実践

□ 適切な運営のための体制整備

- ・ 各部活動顧問が年間の活動計画(活動日、休養日、活動時間等及び参加予定大会等)並びに毎月の活動計画及び活動実績、部員名簿を作成し管理職に提出する。
- ・ 年間活動計画及び月間活動計画については、生徒・保護者に公表する。
- ・ 部活動顧問の複数配置する。
- ・ 部活動顧問会議の開催する。
- ・ 外部指導者の活用を推進する。
- ・ 管理職による部活動視察を不定期に実施する。
- ・ 要望・相談窓口の設置(HP掲載による公表)する。

【連絡先】〒049-0001 北斗市七重浜2丁目15-3

TEL 0138(49)2411 FAX 0138(49)0168

E-mail hakodatesuisan-z0@hokkaido-c.ed.jp

(担当:教頭)

□ 合理的かつ効率的・効果的な活動推進のための取組

- ・ 事故の未然防止のため、施設・設備の日常的な点検実施する。
- ・ 体罰・暴言等の根絶を徹底する。
- ・ 顧問が会議等で不在の場合でも、無理のない安全な練習内容を提示するなど安全配慮義務を徹底する。
- ・ 顧問、選手等に心肺蘇生法やAED使用の研修を受講させるなど危機管理体制を徹底する。

□ 適切な休養日等の設定

- ・ 学期中は、原則として平日に週1日(年間52日)以上、週末又は祝日に月1日(年間12日)以上、学校閉庁日(年間9日)を休養日(年間73日以上)とする。
 - ・ 定期考査1週間前及び定期考査中(最終日を除く)の部活動は原則禁止とする。
原則以外:公式大会が定期考査直近2週間以内に開催される場合は生徒会担当者に申し出て短時間の練習を認める。(18時完全下校)
 - ・ 1日の活動時間は長くとも3時間程度、休業日は4時間程度とし、1週間の活動時間は長くとも16時間程度とする。
 - ・ 休養日に練習試合・大会等が入った場合は、別日に休養日を設ける。
 - ・ 長期休業中は学期中の休業日の設定に準じる。
 - ・ シーズンのある競技については、年間を通して休養日を確保する。
- ※ その他特別な案件については、その都度審議をする。

□ 今後の課題(部活動の充実のために)

- ・ 適正な数の部活動を設置し、円滑に持続可能な部活動の実施を図る。
- ・ 参加大会を精査し、生徒・顧問の負担軽減を図る。
- ・ 練習時間・内容を見直し、合理的・効果的・効率的な練習内容の構築を図る。
- ・ 日々の練習にメリハリを付け、生徒のモチベーションの維持、向上を図る。